

**令和 5 年度
高校生との意見交換会
報告書**

令和 6 年 4 月
広聴広報委員会

目次

はじめに	2
1 実施概要	3
2 主な意見及び要望	6
3 マニフェスト一覧	9
4 考察	10
5 アンケートの結果	11

はじめに

那須塩原市議会では、「高校生との意見交換会」と称して市内の高等学校へ赴き、主権者教育及び意見交換会を開催しており、令和元年度から今回で5回目の開催となった。

主権者教育では、市政や議会活動への興味関心を喚起することを目的に、議会の仕組みを説明し、また、那須塩原市選挙管理委員会の協力を得て、模擬投票や選挙啓発を実施した。意見交換会では、地域の構成員としての意識を醸成し、まちづくりについて考えるきっかけを作ることを目的に、「私たちが住むまちに、私たちが将来やってみたいこと」をテーマに意見交換を実施した。

今年度は、黒磯南高等学校へ赴き開催することができた。1校のみの開催となったが、参加者が意見を出しやすいように、地域づくり/まちおこし・しごと・農業・観光・自然環境・公共交通・出会いと結婚・男女共同参画・教育・子育て等、小テーマを複数作り、各グループごとに選択してもらった。生徒たちからたくさんの意見が寄せられたので、令和5年度高校生との意見交換会報告書を作成した。

令和6年4月18日
広聴広報委員長 星 宏子

1 実施概要

黒磯南高等学校

日時

令和5年10月3日（火）午後1時30分から午後3時10分まで

参加者数

23名

体制について

那須塩原市議会

○広聴広報委員会

星 宏子	星野 健二	堤 正明	林 美幸	室井 孝幸
森本 彰伸	小島 耕一	中里 康寛	齊藤 誠之	

○協力議員

広聴広報委員以外の議員で、参加希望のある議員を募集した。

三本木直人	益子 丈弘	佐藤 一則
-------	-------	-------

那須塩原市選挙管理委員会

○主権者教育のため、模擬投票等を担当した。

内容について

全体の構成

(1) 議会の仕組みの説明

パワーポイントで作成したスライドを使いながら、制度の説明を委員長が行った。

内容は、中学校の出前講座と同様とした。

(2) 意見交換 テーマ「私たちが住むまちに、私たちが将来やってみたいこと」

6班に分かれ、模擬投票を行うことを説明した上でワークショップを行った。参加者が意見を出しやすいように、小テーマを複数作った。

1 地域づくり/まちおこし

さまざまな方々が自分達の得意な分野で地域を盛り上げています。そのなかには、高校生が関係して那須塩原市でしか味わえないオリジナルの飲料を開発するなど、自分達で出来ることを取り組んでいます。

2 しごと

“しごと”、と言っても教師や看護師など多くの業種があります。今ある“しごと”、が皆さんが働く頃や将来には、どんな仕事が出てくるだろう。そして、皆さんは社会に出てどんな事で貢献するだろう。

3 農業

那須塩原市は生乳産出額が全国 2 位になりました。農家 1 戸当たりの作業で使う農地面積については県内 1 位です。農家によって、私たちの食卓は支えられています。

4 自然環境

那須塩原市の先人は、私たちの周りにある恵まれた自然を大切に継承してきました。地球温暖化の影響を抑えるための行動が重要です。那須塩原市は CO2 排出量実質ゼロ宣言を行い持続可能な街を目指しています。

5 公共交通

那須塩原市はバスや鉄道の便利な地域、交通不便な地域など様々です。未来に向けて自動運転や IC カードを利用した新しい公共交通など、どのような社会になるだろう。

6 出会と結婚

誰かを好きになることはステキなことです。多くの恋愛を経験し心も成長していきます。那須塩原市では希望者に対して結婚サポートセンターを中心に出会いから結婚まで幅広くサポートしています。

7 男女共同参画

性別に関わらず男性も女性も、お互いに協力して活躍できる機会をつくり、その活動で得られる様々な利益を受け責任も共に担う、その様な社会への推進が必要とされています。

8 那須塩原駅前

那須塩原駅前が今後、賑わってきます。駅を利用される皆さんも当事者として、どのような駅前なら人々が集いやすく、より便利になり関わりを持てますか。

9 観光

那須塩原市では素晴らしい自然環境と観光資源が豊富に揃っています。

10 子育て/教育

子ども達は未来の希望です。未来を担う、健やかな子ども達の成長のため、安心して子育て出来る環境を整える取り組みやグローバル化、急速な情報化など予測困難な現代を生きる力を育む教育を力強く推進しています。

(3) 模擬投票

実際の選挙時に使用する投票用紙と同じ用紙を使った。記載台や投票箱も用意し、本番さながらの環境を用意した。

(4) 選挙啓発

開票作業中に選挙啓発動画を流した。

(5) 選挙制度の説明と結果発表

投票結果の発表を織り交ぜながら、選挙制度の説明を行った。

2 主な意見及び要望

テーマ 私たちが住むまちに、私たちが将来やってみたいこと

まちづくりに関すること

- (1) 森林を生かしたイルミネーション（夜景）
- (2) 有名人がたくさん来るフェス会場を作り、毎年フェスを開催する。
- (3) 地域専用のポイントカードをつくる。
- (4) 観光スポットをつなぐ公共交通をつくる

駅前に関すること

- (1) せっかく新幹線が止まるから駅ビルが欲しい
- (2) 飲食店を増やす
- (3) ショッピングモールをつくる
- (4) 映える系カフェをつくる
- (5) 観光スポットをつくる
- (6) お土産屋をつくる
- (7) 食べ歩きができる商店街をつくる

施設に関すること

- (1) 自然を感じられる大きな公園をつくる
- (2) スポーツを観戦できるスタジアムがほしい
- (3) 美術館をつくる

商業・工業に関すること

- (1) 他の地域から期待と思えるテーマパークやカフェなどつくる
- (2) プール、ショッピングモールをつくる
- (3) 若者が遊べる場所をつくる
- (4) 学校の周りに飲食店が欲しい
- (5) 東京ドームのような球場をつくる
- (6) 洋服屋を増やす

農業に関すること

- (1) 牛乳を使ったスイーツの食べ放題

観光に関すること

- (1) 自然いっぱいのカフェをつくる
- (2) フェスを誘致する
- (3) 溪流釣りツアー

交通に関すること

- (1) 交通機関を増やす
- (2) バスの時間を増やす
- (3) 安くてどこにでも来てくれるタクシーみたいな移動手段をつくる

教育に関すること

- (1) 学校で運転の知識を教えてほしい

3 マニフェスト一覧

- ・ショッピングモールなどの観光スポットをつなぐ公共交通ネットワークを作る
- ・来たくなる場所・目的を作る（那須塩原駅に関して）
- ・スタジアムを作る
- ・学割タクシー
- ・にぎわいの場所を作る（駅前にお土産屋、プール、ショッピングモール）
- ・春夏秋冬食べ物ランド

4 考察

主権者教育では、議会の仕組みについて、パワーポイントで作成したスライドを使いながら制度の説明を行った。また、投票用紙や記載台、投票箱も実物を用意し、本番さながらの環境を整え、それぞれの班の意見を発表し、どの意見に一番共感できるかについて模擬投票を行った。意見交換では、「私たちが住むまちに、私たちが将来やってみたいこと」について小テーマを設け、6班に分かれ参加議員がファシリテーターとなってワークショップを行った。結果については、23名の参加があり、全員からアンケートの回答をいただいた。

アンケートでは、意見交換会について9割の参加者から、「とてもよかった」との回答が得られ、さらに、市議会や選挙に関心が持てたかについては、すべての参加者から「関心を持てた」との回答が得られた。また、18歳になったら選挙（投票）へ行こうと思うかについては、全員から「必ず行く」「行こうと思う」との回答が得られた。

今回の令和5年度高校生との意見交換会で得られた意見・要望等については、各議員で研究や政策提言などに活用していただきたい。

今年度は参加校が1校であったが、若年層に対して市政や議会活動への興味関心を喚起し、充実した意見交換会が開催できた。関係各位に感謝を申し上げて考察とする。

5 アンケートの結果

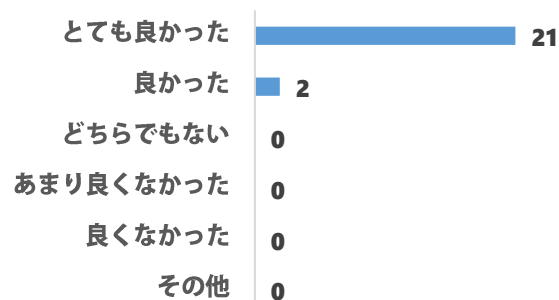
アンケート回収数

アンケート回収数 23枚（回収率 100%）

アンケート結果（自由記述欄は一部抜粋）

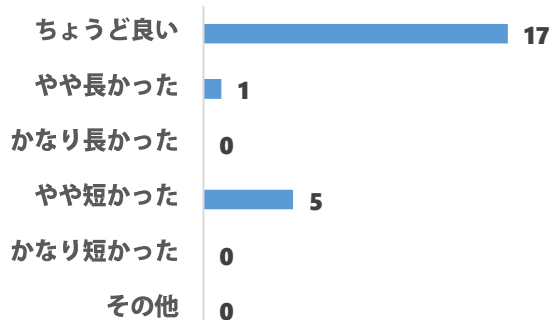
問1 本日実施した意見交換会(全体)について、あなたの評価に最も近い項目に印をつけてください

項目	回答数	割合
とても良かった	21	91%
良かった	2	9%
どちらでもない	0	0%
あまり良くなかった	0	0%
良くなかった	0	0%
その他	0	0%



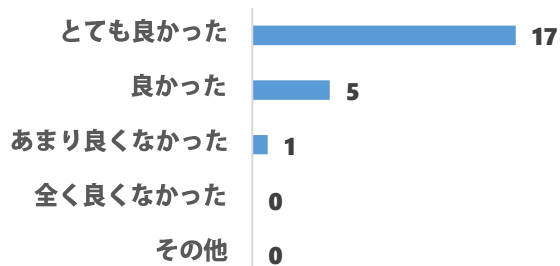
問2 実施時間について、あなたの評価に最も近い項目に印をつけてください

項目	回答数	割合
ちょうど良い	17	74%
やや長かった	1	4%
かなり長かった	0	0%
やや短かった	5	22%
かなり短かった	0	0%
その他	0	0%



問3 グループテーマについて、あなたの評価に最も近い項目に印をつけ、理由もあればお書きください

項目	回答数	割合
とても良かった	17	74%
良かった	5	22%
あまり良くなかった	1	4%
全く良くなかった	0	0%
その他	0	0%



■ 「とても良かった」、「良かった」の理由

- (1) 色々なアイデアを1つに合わせたテーマにできた。
- (2) みんなと意見を交換したり、他のグループも聞いたから。
- (3) ユーモラスだった。
- (4) 市議会議員さんたちのおかげで色々な意見を出せたから。
- (5) 将来那須塩原市が発展するように考えられたので良かった。
- (6) とても話しやすい内容だった。

■ 「あまり良くなかった」の理由

- (1) 自分の意見が出せなかった。

問4 グループ公約（マニフェスト）を作成してみて感じたことを、ご自由にお書きください

- (1) 町づくりをしていく上で人と話し合うことの大切さを知れた。
- (2) 少しの違いはあっても、みんなにぎわえる場所が欲しいんだなと思った。
- (3) みんなが良いと思う公約を決めるのは難しい。
- (4) 自分が住む所にはまだまだ出来て欲しい物や場所が多いと思った。
- (5) 意見を出したあと、その案をまとめるのが難しかった。

問5 今回の選挙(投票)の結果を受けての感想をご自由にお書きください

- (1) 選挙で投票を得るには具体的な公約を上げることが大切だと感じた。
- (2) 選挙について学ぶことができ、自分も選挙に行きたいと思いました。
- (3) 選挙について全然しらなかったけど、話を聞いて興味を持てた。
- (4) 発表の上手なグループが票数が多いと思った。
- (5) 一票が本当に重いと思った。

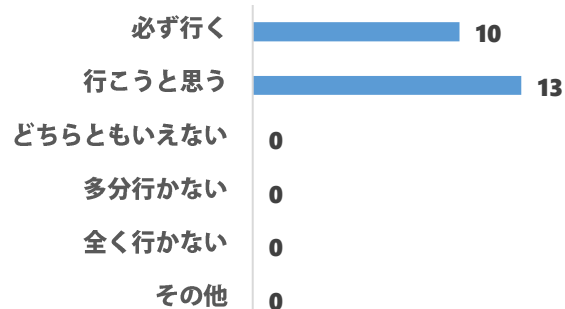
問6 今回の意見交換会や主権者教育を受けてみて、市議会や選挙に関心が持てましたか？印をつけてください

項目	回答数	割合
関心を持てた	23	100%
関心は持てなかった	0	0%
どちらともいえない	0	0%
その他	0	0%



問7 18歳になったら選挙(投票)へ行こうと思いますか？印をつけ、理由もあればお書きください

項目	回答数	割合
必ず行く	10	43%
行こうと思う	13	57%
どちらともいえない	0	0%
多分行かない	0	0%
全く行かない	0	0%
その他	0	0%

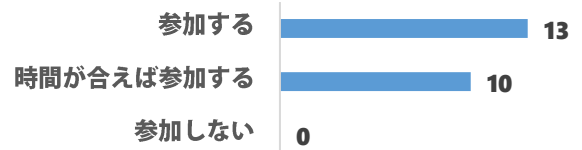


■ 「必ず行く」、「行こうと思う」の理由

- (1) 投票することで自分の未来が変わると分かったから
- (2) 自分のことなので、しっかり意見を持ちたいと思ったから。
- (3) 自分の住む町がよりよい町になるように。
- (4) 関心が持てたから。

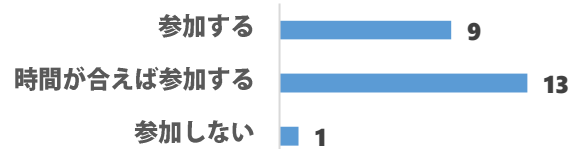
問8 次回も意見交換会に参加してみたいと思いますか。

項目	回答数	割合
参加する	10	43%
時間が合えば参加する	13	57%
参加しない	0	0%



問9 今回の意見交換会を体験してみて、議場で発言できる機会があったら参加してみたいと思いますか

項目	回答数	割合
参加する	9	39%
時間が合えば参加する	13	57%
参加しない	1	4%



問10 その他、市議会へご意見等があれば、ご自由にお書きください

- (1) 公共交通を増やして欲しい。
- (2) 今回は貴重な時間をいただきありがとうございました。
- (3) 頑張ってください。

写真

